

## News Release

2018年5月16日

日立キャピタル株式会社

**栃木県総合スポーツゾーン東エリア整備運営事業の起工式を実施**  
コンソーシアム代表企業として公共施設の運営・維持管理を行う

栃木県総合スポーツゾーン東エリア 施設イメージ

日立キャピタル株式会社(執行役社長兼 CEO:川部 誠治/以下、日立キャピタル)は、2018年5月16日に、代表企業として携わる栃木県総合スポーツゾーン東エリア整備運営事業の起工式を執り行いました。今後は2021年3月末までに当該施設的设计・建設、開館準備などを行い、2021年4月1日の開館から15年にわたって施設の運営・維持管理を行います。

総合スポーツゾーンは、県の重点戦略である「とちぎ元気発信プラン」に基づいて、誰もが生涯にわたってスポーツを楽しみ、健康づくりを図れる施設として、また全国規模のスポーツ大会やプロスポーツの試合開催および競技選手の育成施設として計画されています。本整備事業はPFI(Private Finance Initiative)方式による官民協働事業であり、当社が代表を務めるコンソーシアムのメンバー企業が、体育館および屋内水泳場が位置する東エリアの整備、運営・維持管理を行います。

日立キャピタルは経営方針に「社会価値創造企業」を掲げ、「金融」・「サービス」・「事業化」を組み合わせ、新しい価値を提供することで、地域社会が抱える課題の解決をめざしています。また「2016～2018年中期経営計画」において、自治体公共を注力分野に位置づけ、「健康」と「文化」の新事業創造をめざした公共施設の整備・運営事業に取り組んでいます。今後も事業パートナーとの連携を活用し、PPPおよびPFIのノウハウを蓄積することで、スポーツ施設をはじめとした文化・文教施設などのさらなる付加価値向上に貢献していきます。

■栃木県総合スポーツゾーン東エリア 施設概要(基本設計時)

新 体 育 館	・メインアリーナ:バスケットボールコート4面、観客席約5,000席(内、可動席約2,000席) ・サブアリーナ :バスケットボールコート2面、観客席約300席
屋 内 水 泳 場	・50m プール : 公認10レーン、可動床、可動壁 ・25m プール(飛込兼用) : 公認8レーン、可動床 ・観客席約2,150席、プールサイド観客席約1,000席
そ の 他 関 連 諸 室	ウェルネスエリア(トレーニング室・多目的スタジオ等)、幼児体育室、会議室ほか

■照会先

日立キャピタル株式会社

アカウント事業本部 アカウント営業チーム [担当:桑原、矢野]

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号

TEL 03-3503-7060(直通)

■報道機関お問い合わせ先

日立キャピタル株式会社

経営戦略室 経営企画部 [担当:関、伊藤]

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号

TEL 03-3503-2118(直通)

以 上